



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年11月14日

上場会社名 大豊建設株式会社
コード番号 1822 URL <https://www.daiho.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 覚恵
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼経理部長 (氏名) 梅原 良典
半期報告書提出予定日 2025年11月14日
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	65,192	3.6	895	43.0	1,060	208.5	43	91.1
2025年3月期中間期	67,608	11.4	626	31.3	343	80.2	486	

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 817百万円 (%) 2025年3月期中間期 232百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	0.49	0.49
2025年3月期中間期	5.53	5.51

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が実施されたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	147,239	71,304	47.3
2025年3月期	149,842	73,065	47.7

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 69,664百万円 2025年3月期 71,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期				147.00	147.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)				32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。2025年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割前の金額を記載しております。なお、株式分割考慮後の2025年3月期の1株当たり期末配当金は29円40銭となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	2.4	5,200	6.0	6,400	23.0	4,000	8.4	45.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期中間期	90,415,815 株	2025年3月期	90,415,815 株
2026年3月期中間期	2,159,640 株	2025年3月期	2,247,935 株
2026年3月期中間期	88,203,016 株	2025年3月期中間期	88,018,554 株

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

(注) 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が実施されたと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(中間期)」を算定しております。

(注) 当社は信託による役員向け株式交付信託制度を導入しており、信託が所有する当社株式(530,100株)は、期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が所有する株式を考慮して計算・記載しています。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。